
2019年3月期第3四半期 決算説明資料

2019年2月
稲畑産業株式会社

<第3四半期累計としては、売上・利益共に過去最高を更新>

売上高： 4,880億円 対前年同期比 **+ 4.9%**

合成樹脂事業をはじめ主力ビジネスの好調により増加

営業利益： 112億円 対前年同期比 **+ 87.5%**

主力ビジネスの好調と前期に欧州子会社で発生した貸倒引当金の計上が当期はなかったことにより、大幅に増益

経常利益： 114億円 対前年同期比 **+ 72.6%**

営業利益の増加により増益

親会社株主に帰属する
当期純利益： 113億円 対前年同期比 **+ 48.3%**

投資有価証券売却益は減少したものの、経常利益の増加により増益

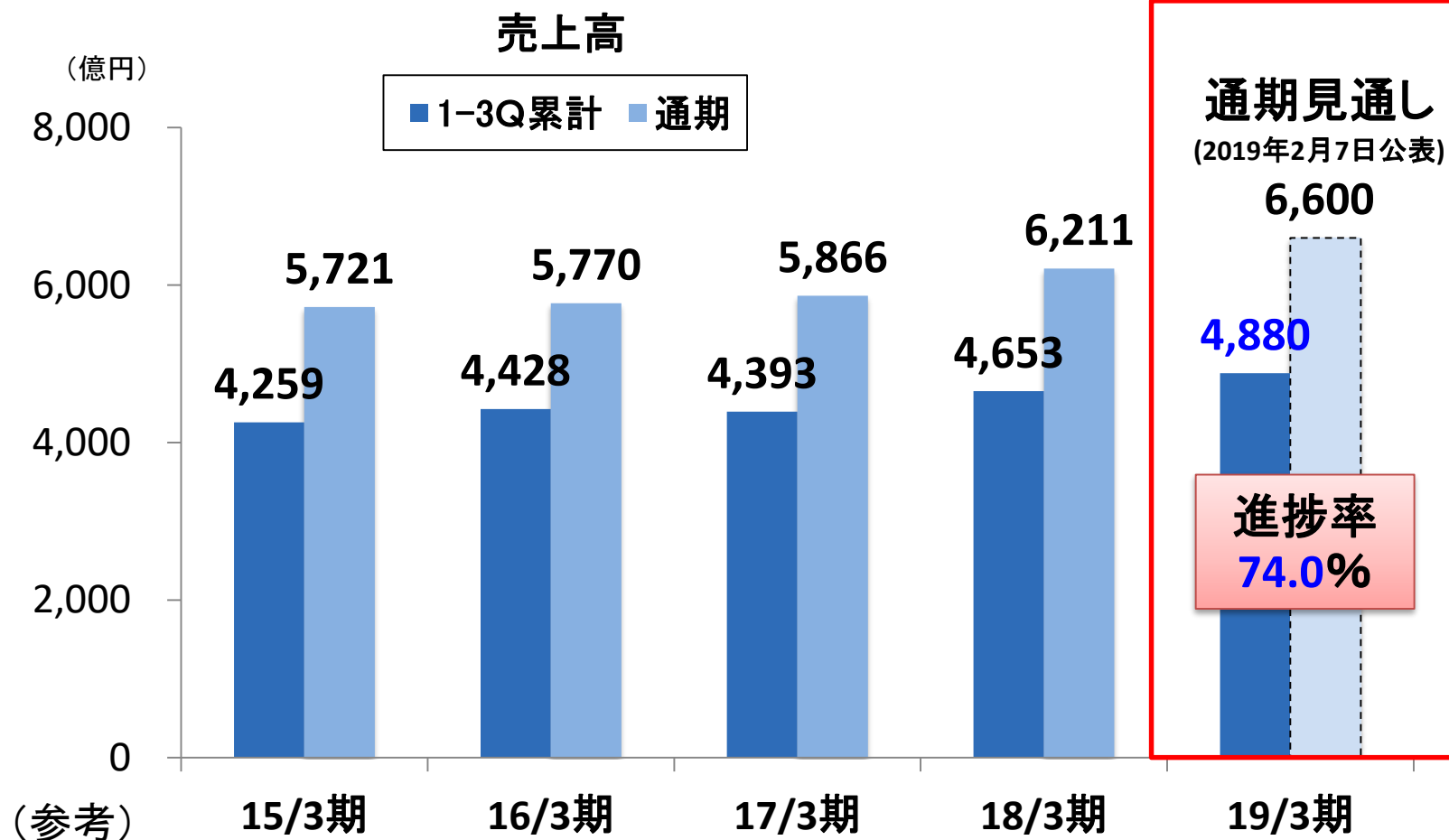
営業利益・純利益の通期見通しを上方修正 (2019年2月7日開示)

(億円)

	18/3期 第3四半期	19/3期 第3四半期 (A)	対前年同期比増減	
			金額	%
売上高	4,653	4,880	+227	+4.9%
営業利益	60	112	+52	+87.5%
経常利益	66	114	+48	+72.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	76	113	+36	+48.3%
為替レート USD/円	111.69	111.14	△0.55	

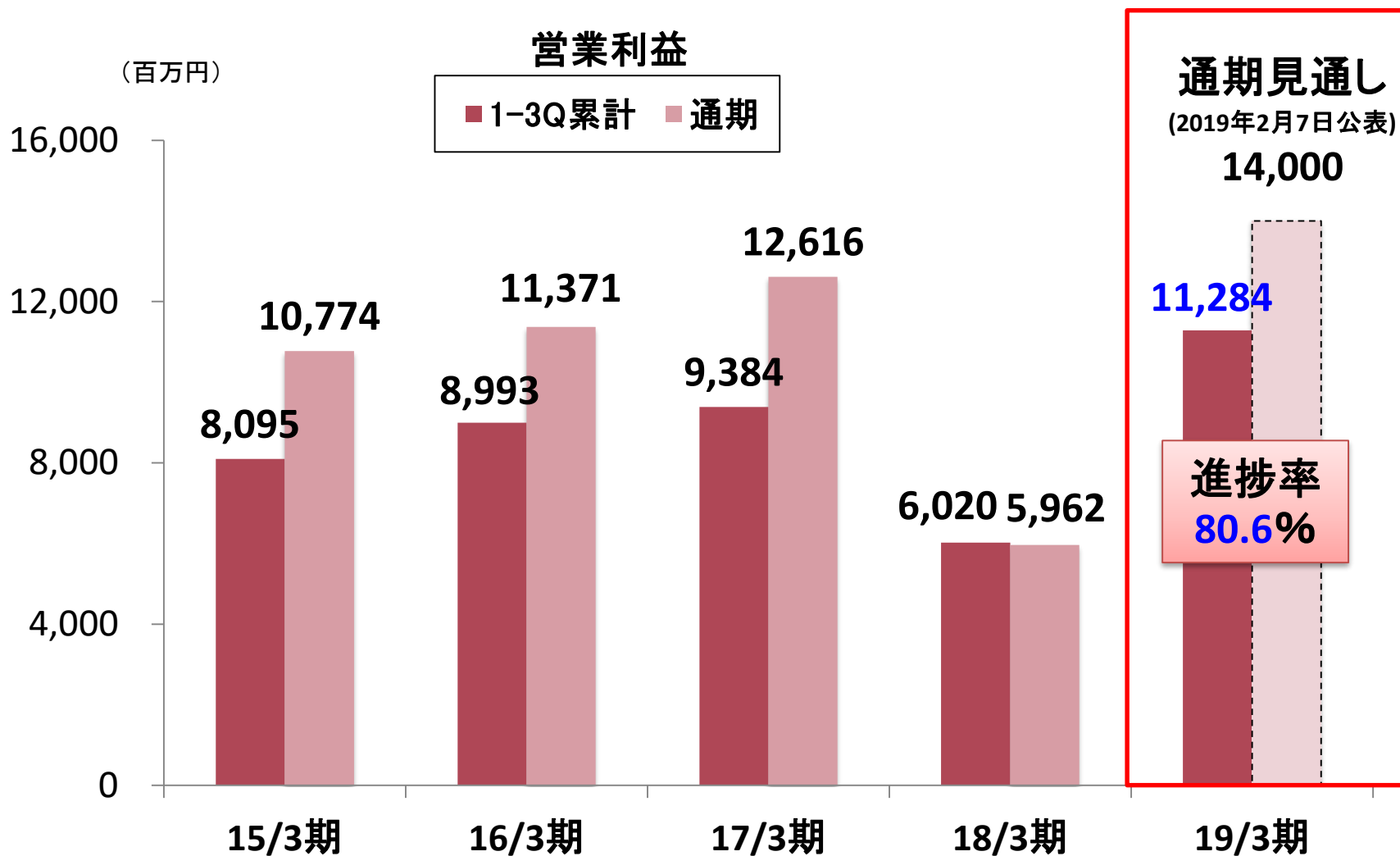
2018年5月10日 公表 通期見通し	2019年2月7日 公表 修正見通し (B)	達成率 (A)/(B)
6,600	6,600	74.0%
135	140	80.6%
140	140	81.7%
105	125	90.7%
110.00	110.00	

売上高の推移



		15/3月期	16/3月期	17/3月期	18/3月期	19/3月期
為替レート USD/円	1-3Q累計	106.73	121.74	106.60	111.69	111.14
	通期	109.76	120.15	108.34	110.85	(注) 110.00

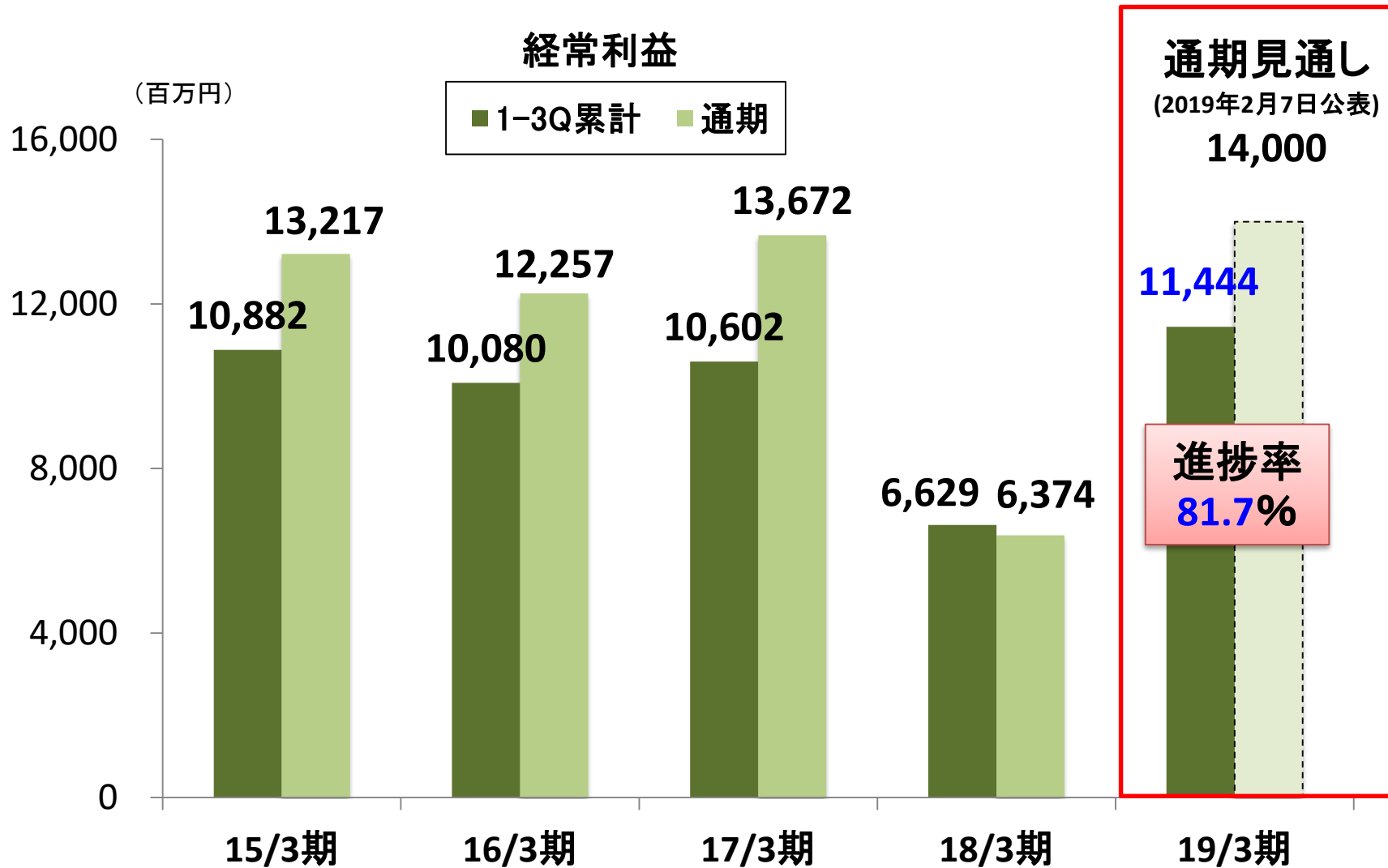
営業利益の推移



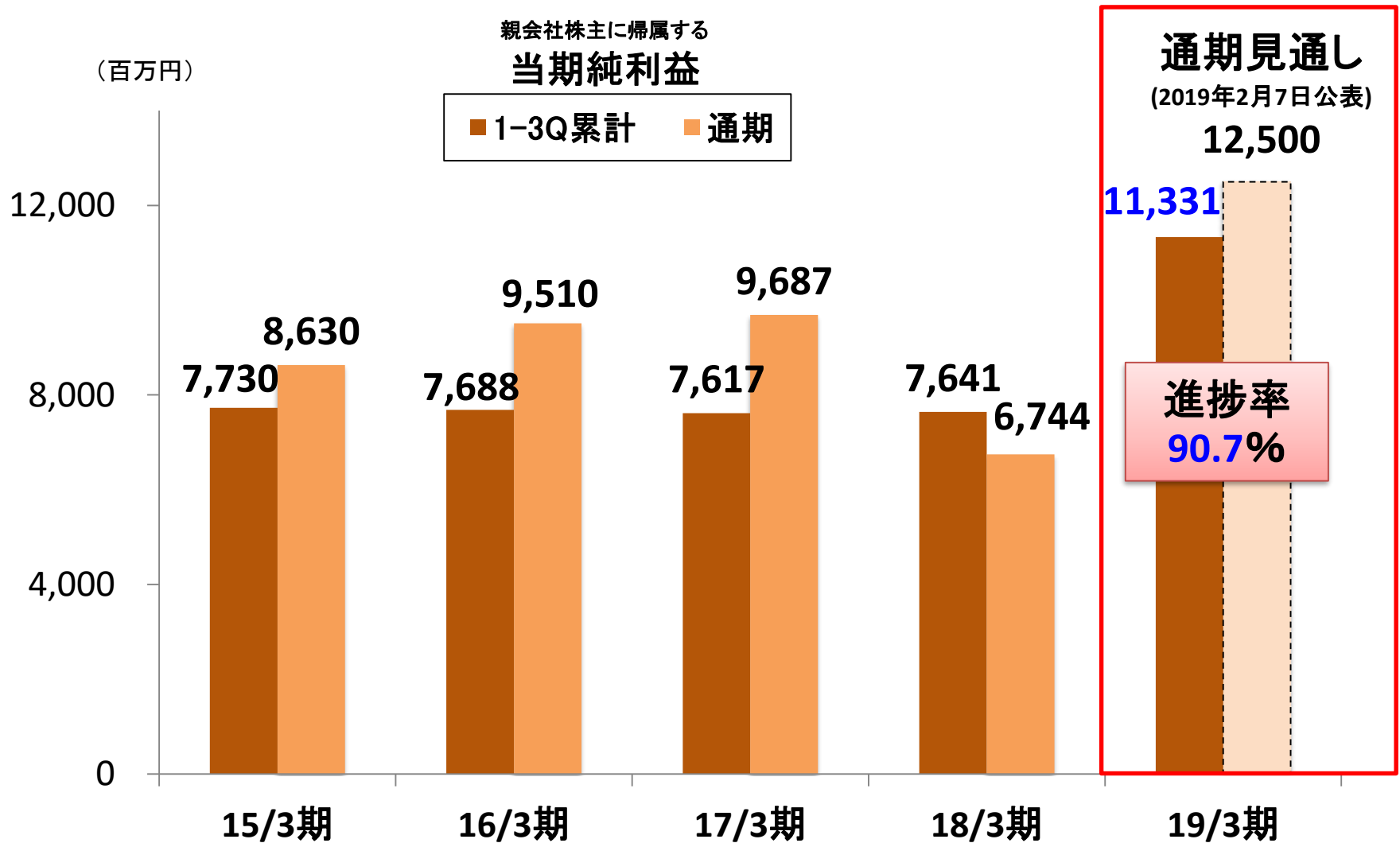
※ 19/3期通期見通し 13,500百万円(2018年5月10日公表見通し) → 14,000百万円 (2019年2月7日修正見通し)

※ 18/3期 欧州子会社において貸倒引当金を計上 1-3Q 36.9億円、通期 66.5億円

経常利益の推移



親会社株主に帰属する当期純利益の推移



※ 19/3期通期見通し 10,500百万円(2018年5月10日公表見通し) → 12,500百万円 (2019年2月7日修正見通し)

※ 投資有価証券売却益を計上 18/3期1-3Q 66.7億円、18/3期通期 83.8億円 19/3期1-3Q 50.9億円

- ・保有する投資有価証券の時価の上昇により、投資有価証券およびその他の包括利益累計額が増加

(億円)

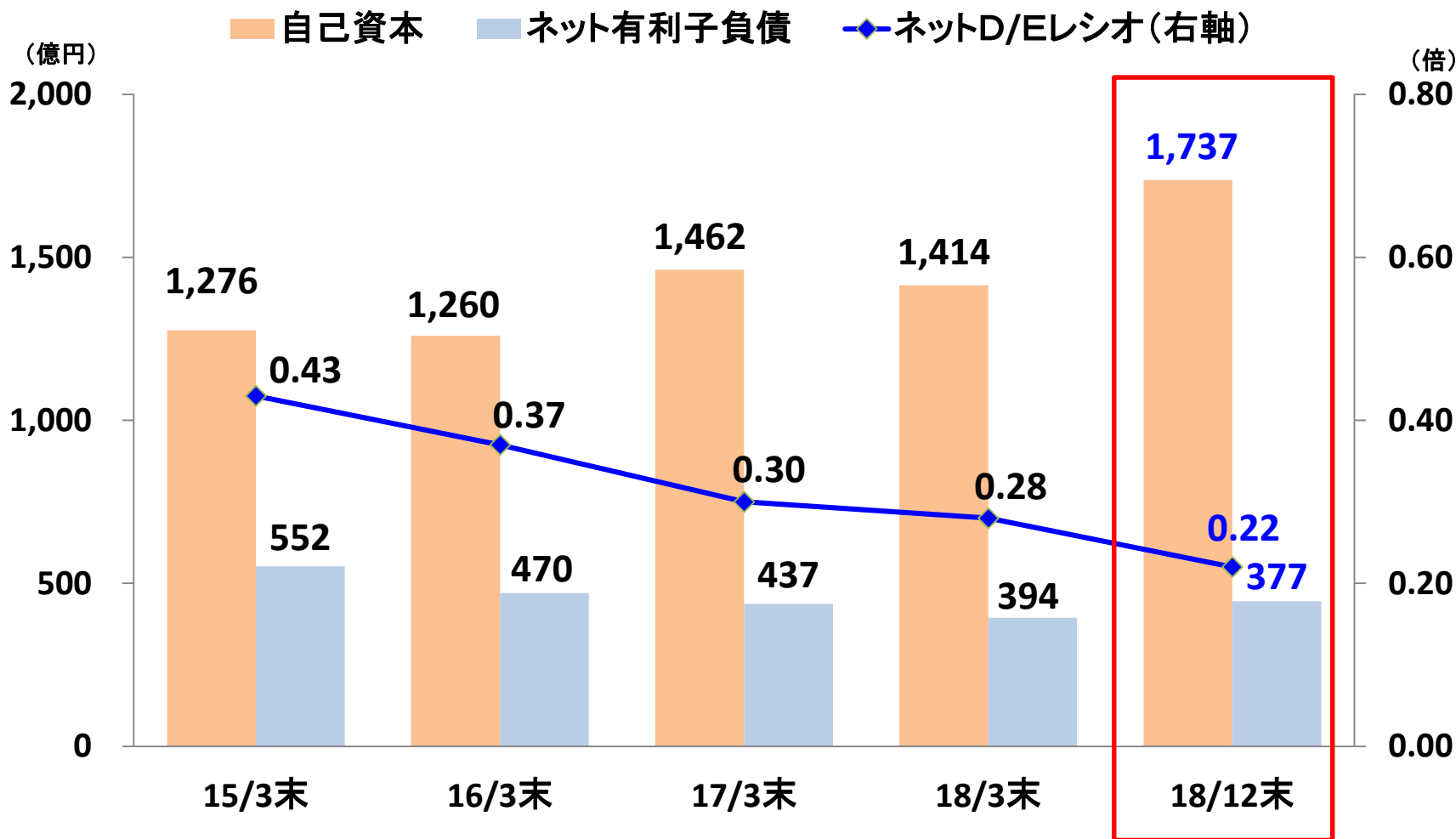
(資産)	18/3末	18/12末	増減
現金及び預金	325	262	△62
受取手形及び売掛金	1,734	1,798	+64
棚卸資産	531	554	+23
その他流動資産	26	18	△8
有形固定資産	125	129	+4
無形固定資産	31	30	△0
投資有価証券	691	1,029	+338
その他固定資産	61	61	+0
資産合計	3,527	3,885	+358

(負債/純資産)	18/3末	18/12末	増減
支払手形及び買掛金	1,078	1,102	+23
短期借入金	551	494	△57
その他流動負債	126	100	△25
長期借入金	168	145	△22
その他固定負債	173	289	+116
株主資本	1,015	1,106	+91
その他の包括利益累計額	398	630	+231
非支配株主持分	15	16	+1
負債純資産合計	3,527	3,885	+358

流動比率	149.0%	155.2%
------	--------	--------

自己資本比率	40.1%	44.7%
--------	-------	-------

自己資本・ネット有利子負債・ネットDER推移



(注) 自己資本 = 純資産 - 新株予約権 - 非支配株主持分
ネットD/Eレシオ = (有利子負債 - 現預金) / 自己資本

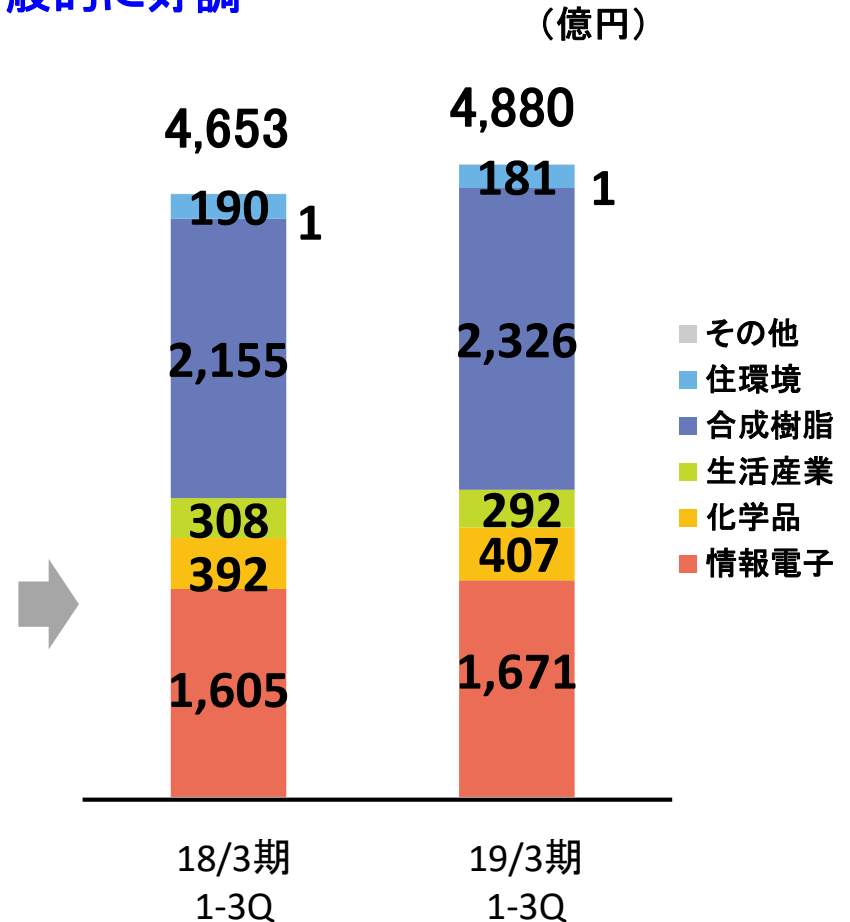
※ その他有価証券評価差額金 18/3末 372億円 → 18/12末 604億円

事業セグメント別 売上高

- ✓情報電子事業は、偏光板の中国向けやインクジェットプリンター/複写機関連の販売が増加
- ✓化学品事業は、塗料・インキ、製紙関連の販売が増加
- ✓合成樹脂事業は、自動車関連をはじめ一般的に好調

売上高

	18/3期 1-3Q累計	19/3期 1-3Q累計	前年同期比 増減率
情報電子	1,605	1,671	+4.1%
化学品	392	407	+3.8%
生活産業	308	292	△5.1%
合成樹脂	2,155	2,326	+7.9%
住環境	190	181	△4.5%
その他	1	1	+6.4%
合計	4,653	4,880	+4.9%



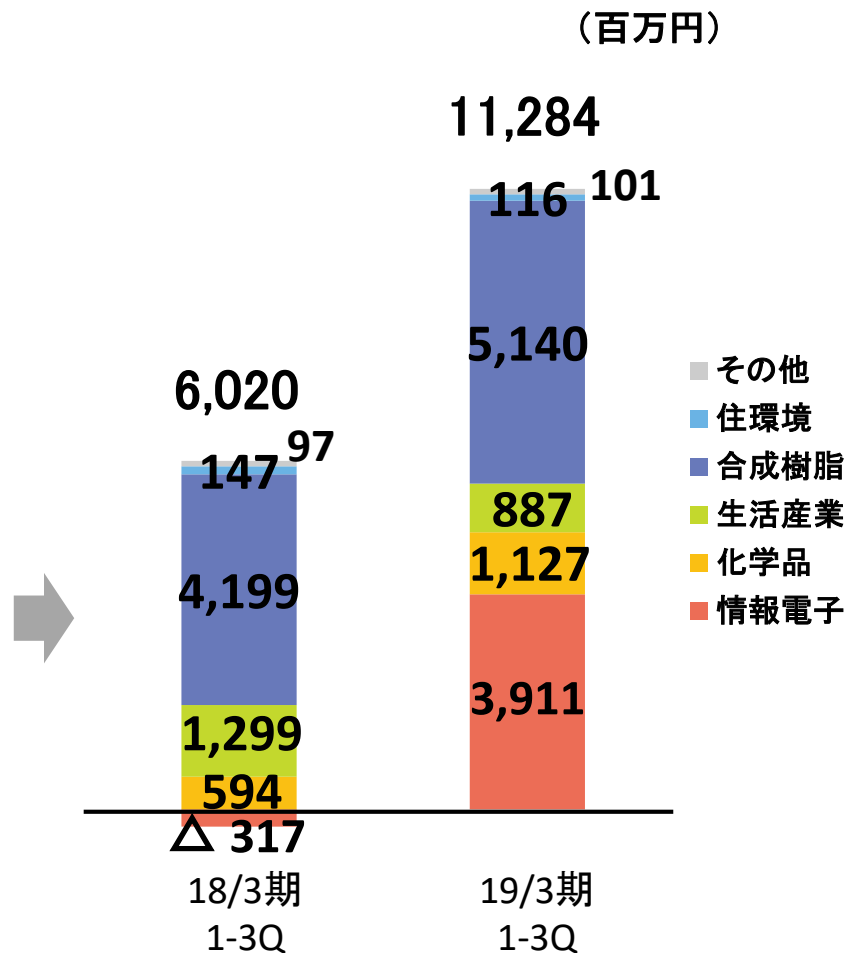
事業セグメント別 営業利益

- ✓情報電子事業と化学品事業は前期に発生した貸倒引当金の計上が当期はなかったこともあり増益
- ✓合成樹脂事業は自動車関連やOAが好調。メキシコ拠点の損益改善もあり増益。
- ✓生活産業事業は医薬関連ビジネスの低調により減益

営業利益

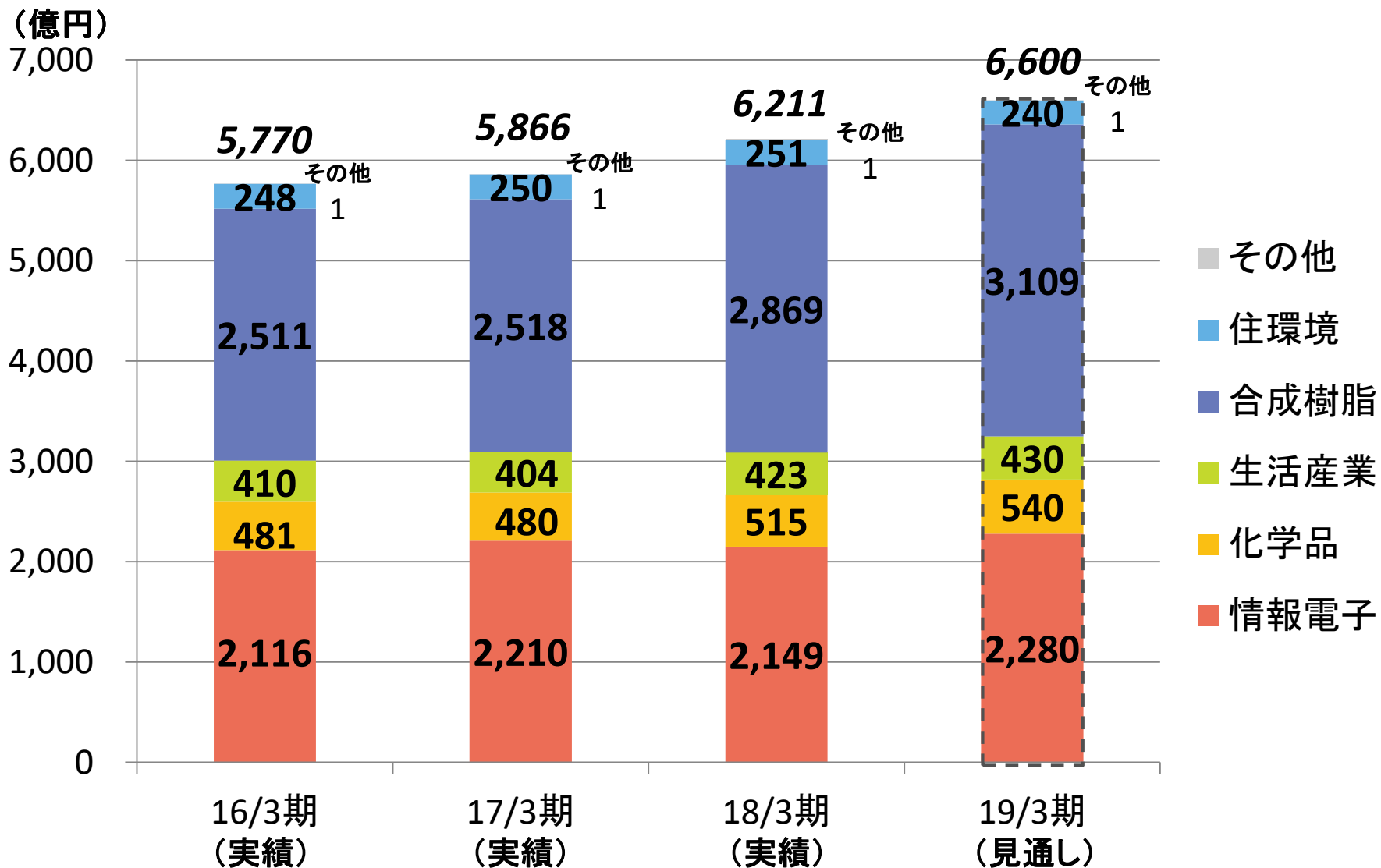
(百万円)

	18/3期 1-3Q累計	19/3期 1-3Q累計	前年同期比 増減率
情報電子	△317	3,911	-
化学品	594	1,127	+89.7%
生活産業	1,299	887	△31.7%
合成樹脂	4,199	5,140	+22.4%
住環境	147	116	△20.7%
その他	97	101	+4.6%
合計	6,020	11,284	+87.5%



※ 18/3期1-3Q 欧州子会社において貸倒引当金を計上(営業利益)
情報電子事業 34.3億円、 化学品事業 2.6億円

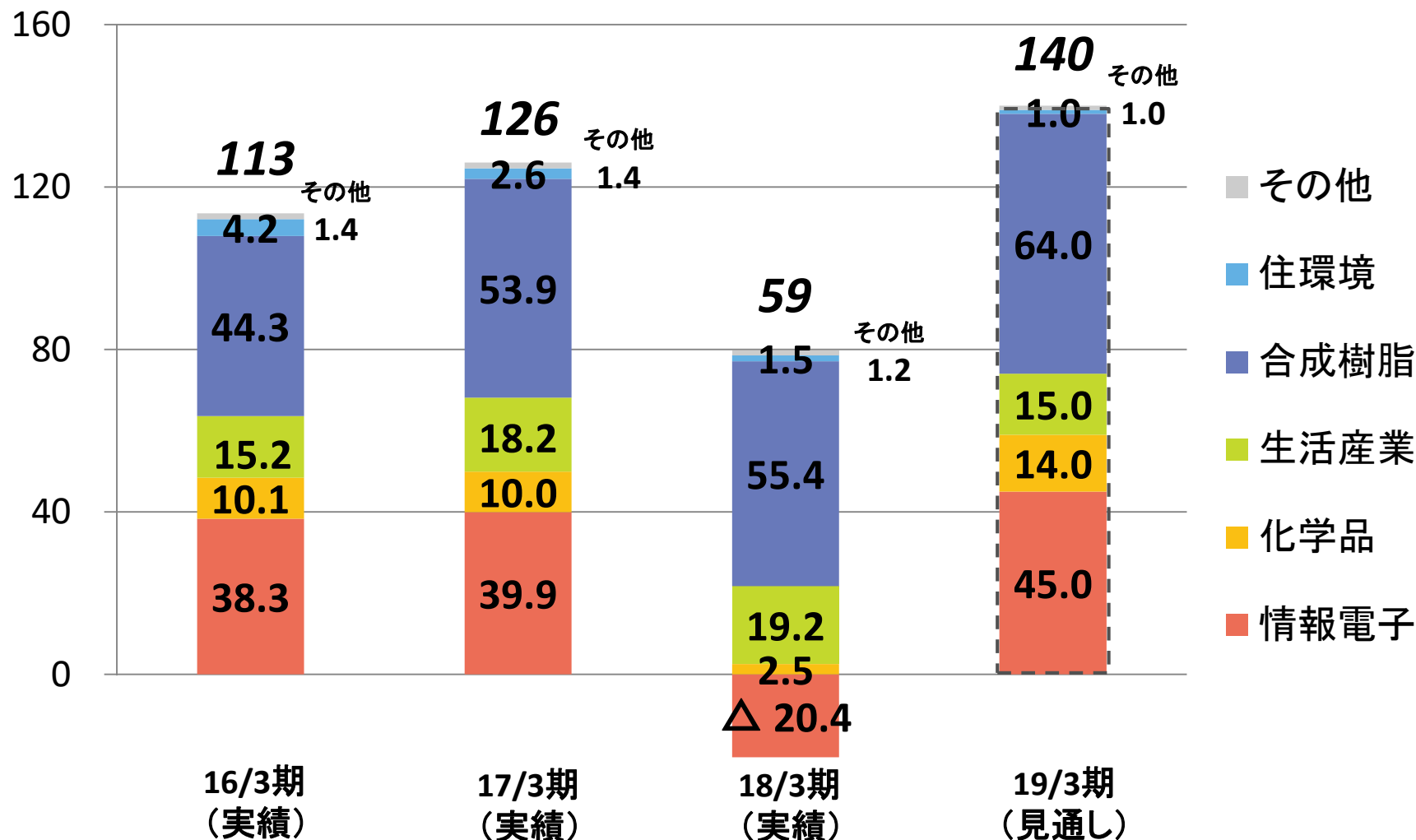
事業セグメント別 売上高予想



※ 19/3期通期見通しは2019年2月7日に修正

事業セグメント別 営業利益予想

(億円)



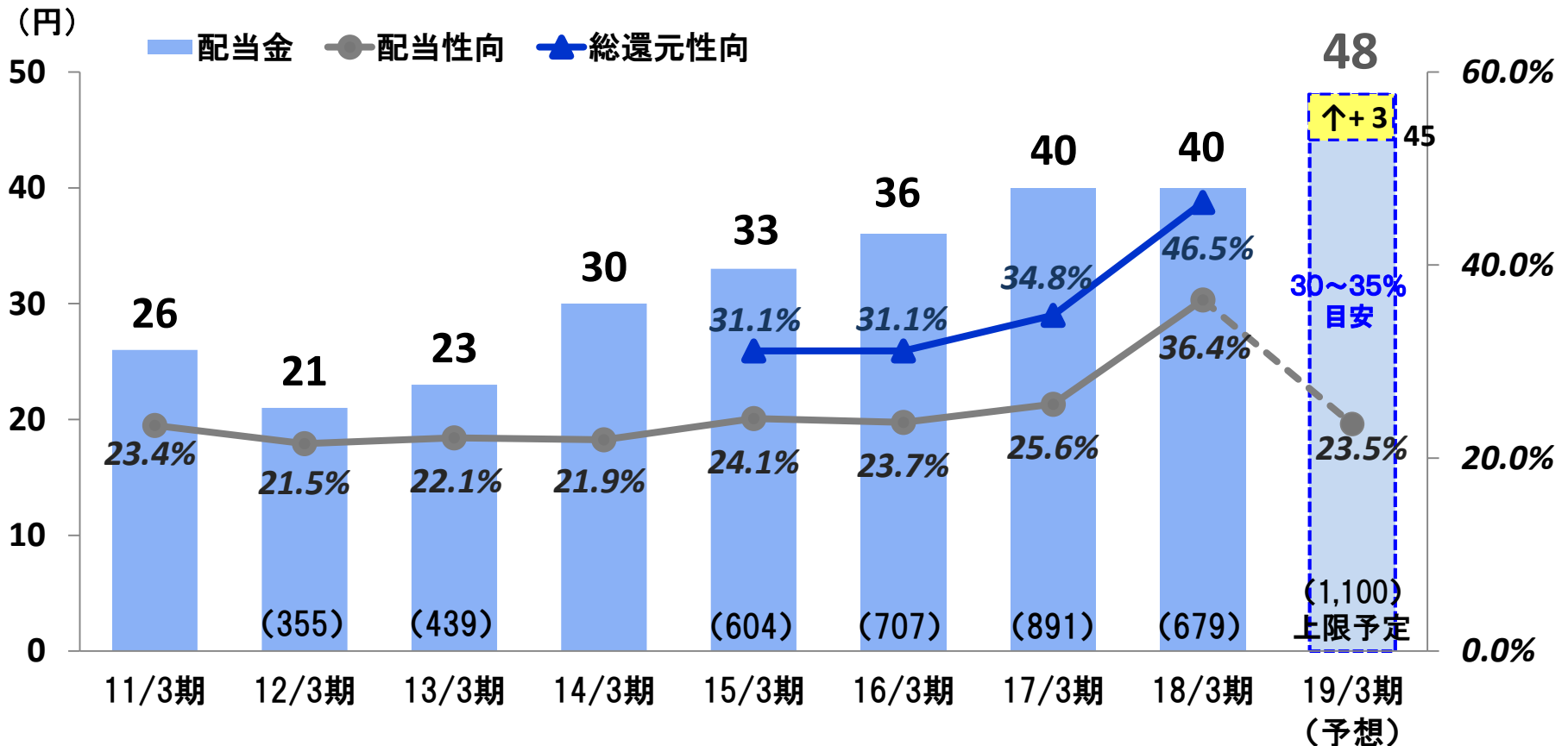
※ 19/3期通期見通し 13,500百万円(2018年5月10日公表見通し) → 14,000百万円(2019年2月7日修正見通し)

※ 18/3期 欧州子会社において貸倒引当金を計上 情報電子事業 59.0億円 化学品事業 7.5億円

株主への利益還元②

1株当たりの年間配当金と株主還元指標の推移

19/3期(予想)配当金は +3円の上方修正 (2019年2月7日開示)



※棒グラフ下部のカッコ()内は、期中に実施した自己株式取得額(百万円)です。
※11/3期は、創業120周年の記念配当2円を含みます。

連結子会社等の状況

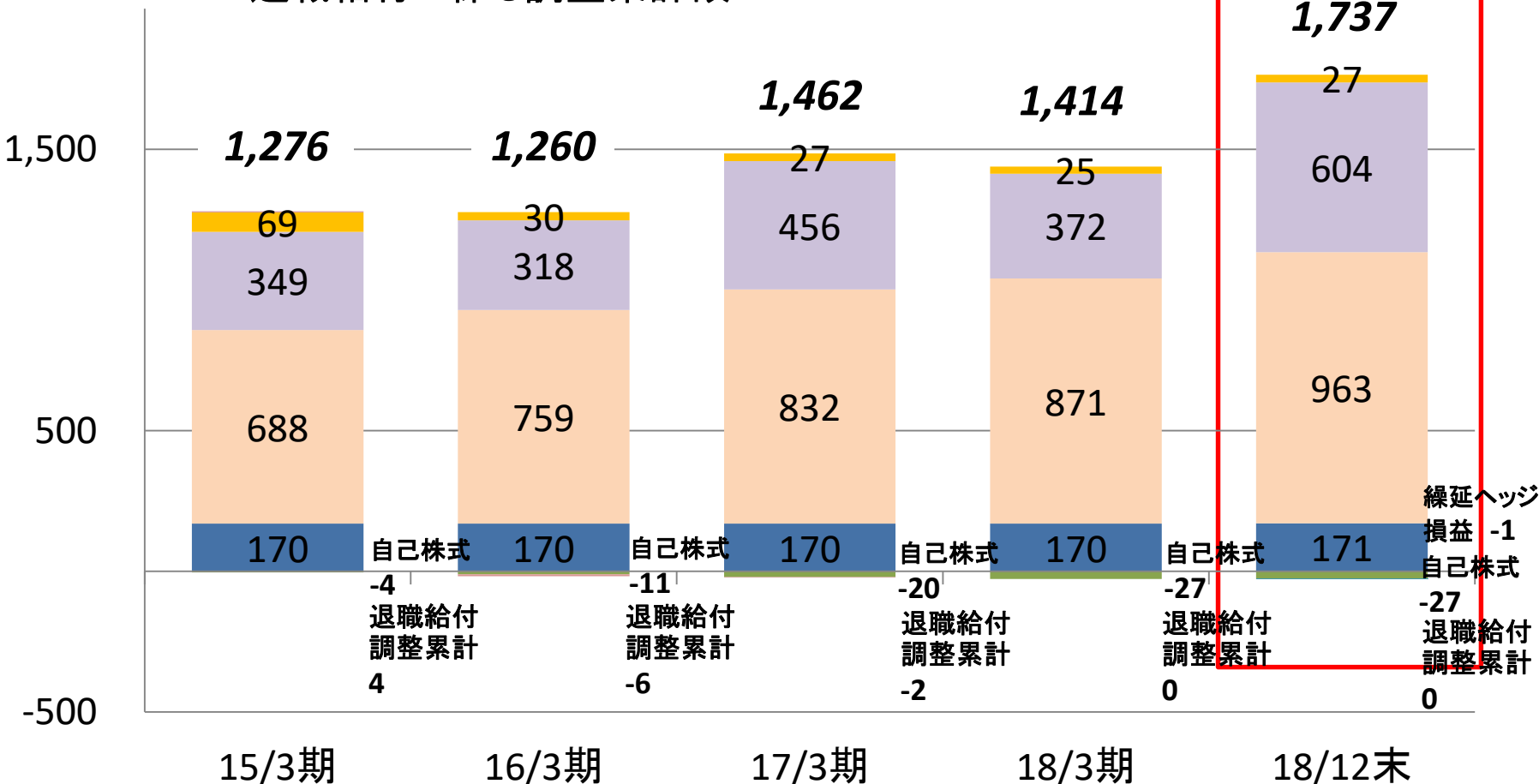
	社数		
	国内	海外	合計
連結子会社	7	37	44
(内 製造業)	(4)	(17)	(21)
持分法適用関連会社	4	1	5
(内 製造業)	(2)	(1)	(3)
合計	11	38	49
(内 製造業)	(6)	(18)	(24)

※19/3期1Qより、従来非連結子会社であったInabata India Private Ltd.を連結子会社に含めています。

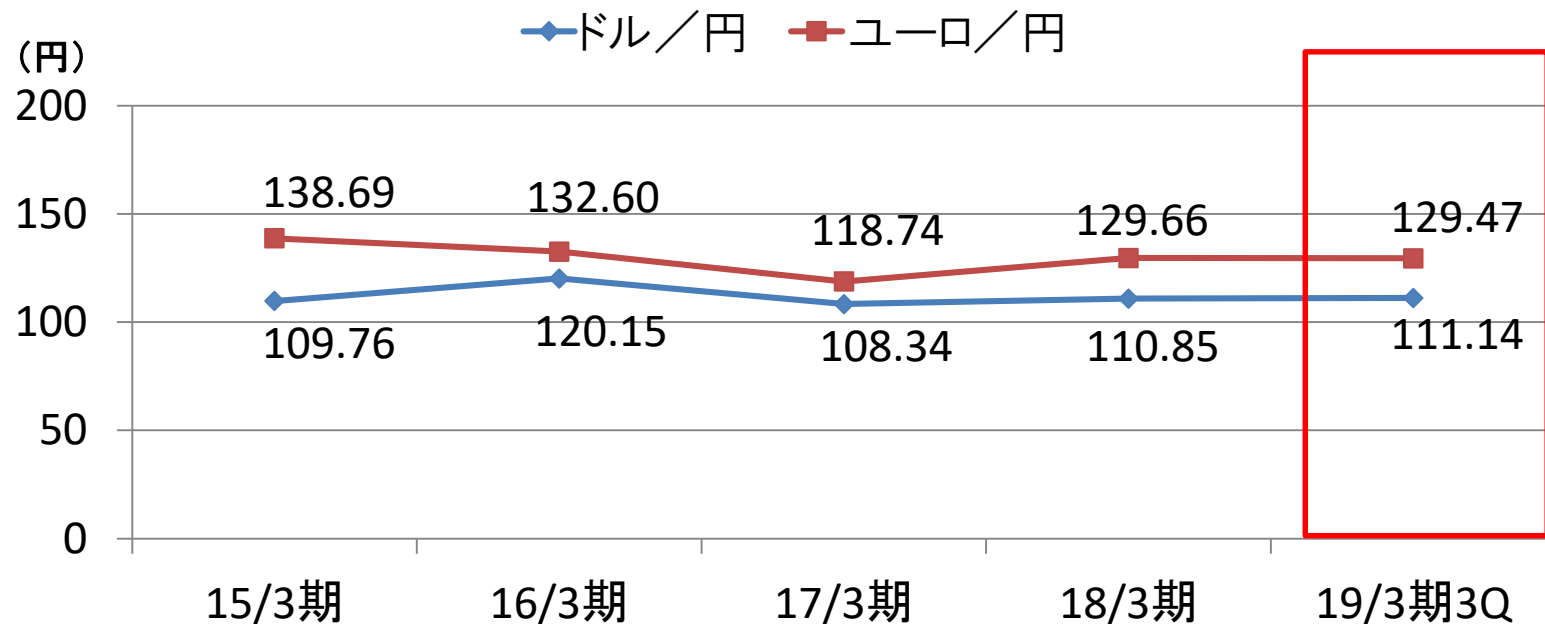
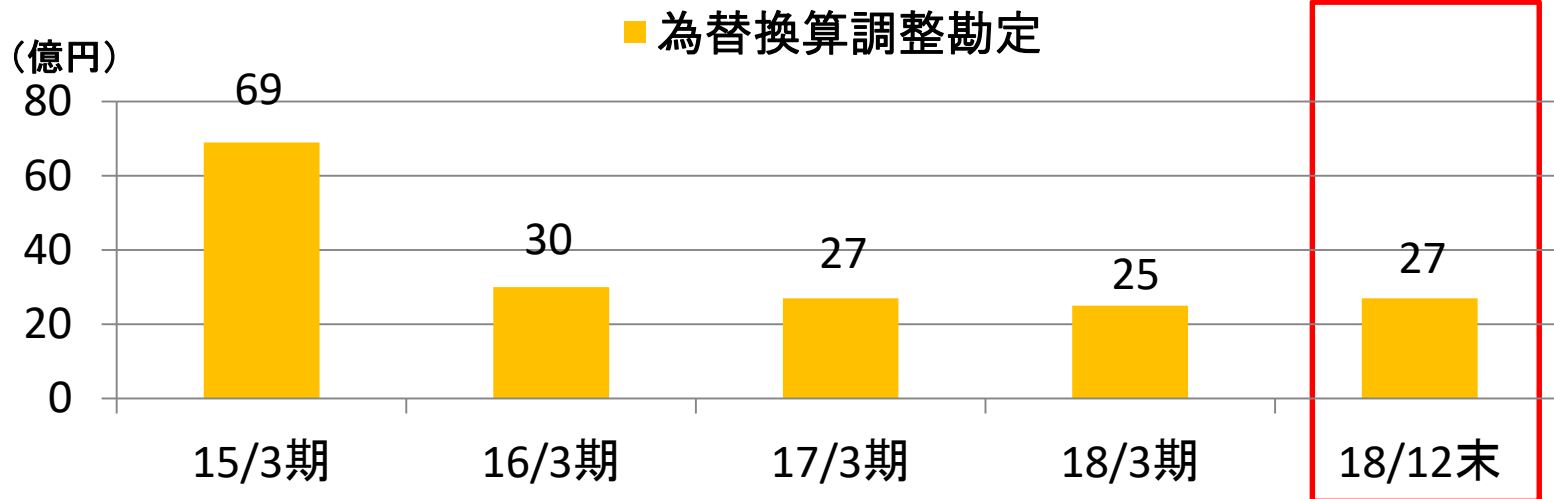
(参考) 自己資本の推移

- 資本・資本剰余金
- 自己株式
- 繰延ヘッジ損益
- 退職給付に係る調整累計額
- 利益剰余金
- その他評価差額金
- 為替換算調整勘定

(億円)



(参考) 為替変動による為替換算調整勘定への影響



□ IRに関するお問い合わせ先

稲畑産業株式会社 財務経営管理室 IR企画部

TEL 050-3684-4007 FAX 03-3639-6410

E-mail inabata-ir@inabata.com

◆将来の見通しに関する注意事項

本資料にて開示されているデータおよび将来に関する予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくものです。これらのデータや将来の予測は、不確定な要素を含んだものであり、将来の業績等を保証するものではありません。

◆数値の表示に関して

資料内の億円単位、百万円単位の数値は、それぞれ億円未満、百万円未満を切り捨てておりますので、個別数値と合計数値・増減額が一致しない場合があります。